

INFORMATION

■2012年キーパー選手権 [降雪地域限定特別戦] を開催します

昨年12月に開催された第9回キーパー選手権では、全国各地のキーパープロショップでギネス樹立の声がたくさん上がるなど、大変な盛り上がりを見せました。しかし降雪地域の12月は、不安定な天候や冬タイヤへの交換時期と重なり、キーパー選手権を活かすことが難しいとの声をいただきました。そこで降雪地域のプロショップ限定のキーパー選手権を開催することになりました。皆様のご参加をお待ちしております。



■2・3月に北海道、新潟、長野、鳥取でプロショップ研修会も開催します

降雪地域限定のキーパー選手権開催を前に、2月から3月にかけて北海道・新潟・長野・鳥取の4ヶ所でキーパープロショップ研修会を開催します。  
(この4ヶ所は、昨年10～11月に全国で開催された第10回の研修会が、降雪等の理由で実施しなかった地域です)  
今後も各地域のキーパープロショップからいただく貴重なご意見をもとに、色々な企画を考え、キーパー選手権を盛り上げていきたいと考えています。

■2012年2月、オリバー・カーン氏との契約が終了します

世界的知名人、国民的英雄、そして名優オリバー・カーン

ドイツの元ナショナルチームゴールキーパーでありキャプテンであったオリバー・カーン氏を「キーパーコーティング」のイメージキャラクターに採用し、ドイツ・ミュンヘンに撮影に行ったのは2009年2月。議論したのは、世界的な知名人であり、ドイツの国民的英雄であるオリバー・カーン氏をCM映像とスチール写真で撮るにあたって「どんな表情であり、どんなポーズを撮るのか」ということでした。あまりにも商業的なポーズは、かえって全国のサッカーファンをがっかりさせることになり、CMとしての逆効果になるのではないかと。オリバー・カーン氏自身の表現で、彼が持つ力強さと信頼感を自然に出してもらった方がいい。とにかく彼の魅力を短い時間で100%引き出せれば大成功だと。



初めて会ったオリバー・カーン氏は、存在感にあふれ、強く透き通ったオーラが漂っていました。画面の中では豊かな表情とアクションが繰り広げられ、彼の考えで次々とそのセリフにも表現が加えられて、撮影が驚くほど

のスピードで進んでいきます。オリバー・カーンは名優だったのです。撮影が一段落するたびに、モニターに再現された自分の姿を自らチェックし、「何テイク目が良かった」と納得。2時間以上の撮影予定が、わずか1時間で終わってしまったのは、彼のカーンの良さ、表現の豊かさのおかげでした。

オリバー・カーンはキーパーの信頼性のシンボルでもあった

オリバー・カーン氏をキーパーコーティングのイメージキャラクターとして採用したのは、一般に「キーパー」と言えば多くの人が「サッカーのゴールキーパー」を連想し、キーパーコーティングの「車を守る」イメージにピッタリだと考えたからです。国際的に知名度が高く、その実直な性格のイメージもあって、キーパーコーティングの信頼性のイメージアップに計り知れない貢献を果たしてくれました。そのオリバー・カーンとの契約が、今年2012年の2月で終了します。

新イメージキャラクターは未定。もっと女性にも親しみやすいキーパーコーティングに

オリバー・カーンに変わるイメージキャラクターはまだ決まっていません。今後は強さを感じさせる男性的なイメージだけでなく、広く女性にまで訴求できるような親しみやすいイメージを作っていくべきと考えています。それを実現できるキャラクターを検討していますが、イメージキャラクターそのものを設定しない選択もあるのかもしれない。だから、新しいテレビCMは2012年7月以降予定を考えています。

店頭でカーン選手のプリントされたポスターなどの販促物の掲示は、3月1日以降お控えいただきますようお願いいたします。



スーパーGTのGT500クラスへのスポンサー決定!

親しみやすいブランドイメージづくりと「車好き」への訴求を

キーパーコーティングの親しみやすいイメージ作りはもちろん、カーコーティング需要の核になっている「車好き」の人たちにピンポイントで訴求するために、昨年よりサポートしてきたスーパーGTを「LEXUS

TEAM KeePer Kraft」としてメインでサポートすることになりました。このチームは今年から若手21歳コンビのドライバーを起用し、フレッシュな力で戦います。より「格好よく」そして「多くの人に知っていただけるよう」に取り組んでいきます。



TOPICS

■新車販売台数4ヶ月連続プラス!“リピート・コーティング”で新車をいつまでもキレイに!

自動車の国内販売はリーマンショックによる景気低迷に見舞われた2009年に500万台を割り、2010年に持ち直したものの、2011年の東日本大震災にタイの洪水も加わり、約421万台に落ち込みました。低迷していた自動車販売ですが、昨年秋口から徐々に回復基調になってきています。日本自動車販売協会連合会と全国軽自動車連合会が、今年2月1日に発表した1月の国内新車販売台数(登録車と軽自動車の合計)

は、前年同月比36.2%増の計41万5931台と、4ヶ月連続で前年実績を上回りました。さらに日本自動車工業会は、2012年の国内新車販売台数(軽自動車含む)が、前年比19.1%増の501万5,500台になるとの見通しをしています。復興需要や震災による減産の反動に加え、政府が昨年12月にエコカー補助金の復活を決めたことが追い風となったと考えられます。また前年同月の台数が低水準だった反

動増もありますが、何よりも自動車メーカーや販売、部品工場などの自動車業界各社が復旧し、震災での落ち込みを取り戻そうと頑張っています。こんなときこそ、キーパーコーティングの定番。「せっかく新車を買ったんだから、いつまでもキレイに長く乗り続けたい」。そんな誰もが願う新車への想いを1年に1回繰り返すガラスコーティング「クリスタルキーパー」、5年に1回繰り返すガラスコーティング



「ダイヤモンドキーパー」が実現します。繰り返す、つまりリピートすることで車の塗装をいつまでも守り、新車以上の美しさを保つことができます。